

あたたかいごはん感動

中3 小熊隆元

震災当日、その日は卒業式で学校がいつもより早く終わり、病院に行っていました。診察を待っている



小熊隆元君

初めてだった。

地震がおさまつてくると同時に車に戻りラジオを聞こうとしましたが、なぜかつかず、自分が持ち合わせっていたウォークマンでラジオを聞くと「三杯の津波が到達します」と聞こえてきました。ふと頭をよぎった

のは閉上にいる家族が安全かどうかでした。母と僕は急いで閉上に向かいました。

と、地面が激しく揺れた。今までこんな大きな地震は初めてだった。地震がおさまつてくると同時に車に戻りラジオを聞こうとしましたが、なぜかつかず、自分が持ち合わせっていたウォークマンでラジオを聞くと「三杯の津波が到達します」と聞こえてきました。ふと頭をよぎった

もらっていくうちに物事に對して前向きに考えられるようになりました。感動したことやうれしいことがたくさんありました。

着いたところには津波が到達する時刻だったので小学校に避難すると、すぐに津波が押しよせてきました。幸いにも家族の一人も欠けることはありませんでした。でも、この大震災で亡くなった人の数ははかり知れません。同級生や先輩、後輩も何十人も亡くなってしまういました。とても悲しかったです。今でも悲しくなります。でも、震災後のさまざまなる人から励ましやエールを

(2011年9月9日付 12面)

☆記事を読んで、感想を話し合ひましょう。

年 組 名前